



14

思いを深める  
字のない葉書

向田 邦子

ねらい

- ① 登場人物の言葉や行動の意味を読み取ろう。  
人物のものの見方や考え方を捉えよう。

## ウオーミングアップ



読解の道しるべ

1 父からの手紙（教科書P.88 l.1～P.89 l.11）

筆者 女学校一年のとき

初めて親もとを離れる

父 → 三日にあげず手紙をよこすふだん：「おい邦子！」「ばか野郎！」

・「向田邦子殿」

・折り目正しい時候の挨拶

・近況・訓戒

・威厳と愛情にあふれた非の打ちどころのない父親。

2 字のない葉書（教科書P.89 l.12～P.91 l.6）

末の妹 学童疎開をしたとき

父 → 字の書けない妹に自分宛の宛名を入れた葉書を持たせ、妹が「文面」を書く。

・元氣ならマルを書いて投函させた。

末の妹 病気になり、葉書にバツ↓バツの葉書すら来なくなる。

父 妹を迎えて男泣き。

1も2も、父の愛情を示す話である。

「読解の道しるべ」を参考にして書こう。

① この随筆文には、筆者が初めて親もとを離れたときに父からもらった



のこと、妹が学童疎開をしているときに父が



だけを書いて持たせ、妹が「」を書いた葉書のこと、の二つ

の話が書かれている。

② どちらの話の手紙や、態度・行動にも、父の、家族に対する



が表れている。

漢字・語句を確認しよう。

1 線の読み仮名を書きなさい。

□① 訓戒を込めて話す。

( )

□② 肌着をきれいにたたむ。

( )

□③ 弟はとても照れ性だ。

( )

□④ 危険な目に遭う。

( )

□⑤ 子供の服を縫う。

( )

□⑥ 雑炊を食べる。

( )

□⑦ 祖母は病気で痩せた。

( )

□⑧ 田舎に疎開する。

( )

□⑨ ばた餅を二つ食べる。

( )

## 2 線の片仮名を漢字で書きなさい。

- ① ギョウギよく座る。 □② ドンブリでごはんを食べる。  
 ( ) ( )  
 □③ 口から水をハク。 □④ 赤エンピツで色を塗る。  
 ( ) ( )  
 □⑤ 祖父母アてに手紙を出す。 □⑥ 植物のクキが伸びる。  
 ( ) ( )

## 3 次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の——線部の語句の意味として最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。
- ① 引つ越した友人から三日にあげず電話が来る。  
 ア 毎日のように。 イ 三日もたつて。  
 ウ 忘れたところに。 エ 三日ごとに。 ( )
- ② 校長先生からほめられて晴れがましい気分だ。  
 ア ありがたい。 イ 表立って誇らしい。  
 ウ 落ち着かない。 エ ひどくうらめしい。 ( )
- ③ 私のかさ高な荷物が、通路をふさいだ。  
 ア 重くて動かない。 イ 体積や容積が大きい。  
 ウ 邪魔で見苦しい。 エ 派手で人目を引く。 ( )
- ④ 彼は折り目正しい青年だ。  
 ア 常識がある。 イ まじめすぎる。  
 ウ 清潔感のある。 エ 礼儀をわきまえた。 ( )
- (2) 次の——線部の語句の意味を答えなさい。
- ① おびただしい人が駅に向かって歩いていく。 ( )

- ② 商店街には、いつでも威勢のいい声が響いている。  
 ( )

- (3) 次の——線部の意味の二字熟語を、後の□の漢字を組み合わせで書きなさい。

- ① 気の毒でかわいそうに感じて胸がつまる。

- ② 家では、自分勝手に横暴に振る舞う人らしい。

君 不 力 憫 満 暴

- (4) 次の語句を使って短文を作りなさい。

- ① 筆まめ

- ② こそばゆい

- ③ 他人行儀

## 〈広がる言葉〉

- 1 線の片仮名を漢字で書きなさい。

- ① ジンジョウでない様子に驚く。 □② イチマツの不安を感じる。  
 ( ) ( )

- ③ 走るのがケタチガいに速い。 ( )





# 定期テスト対策

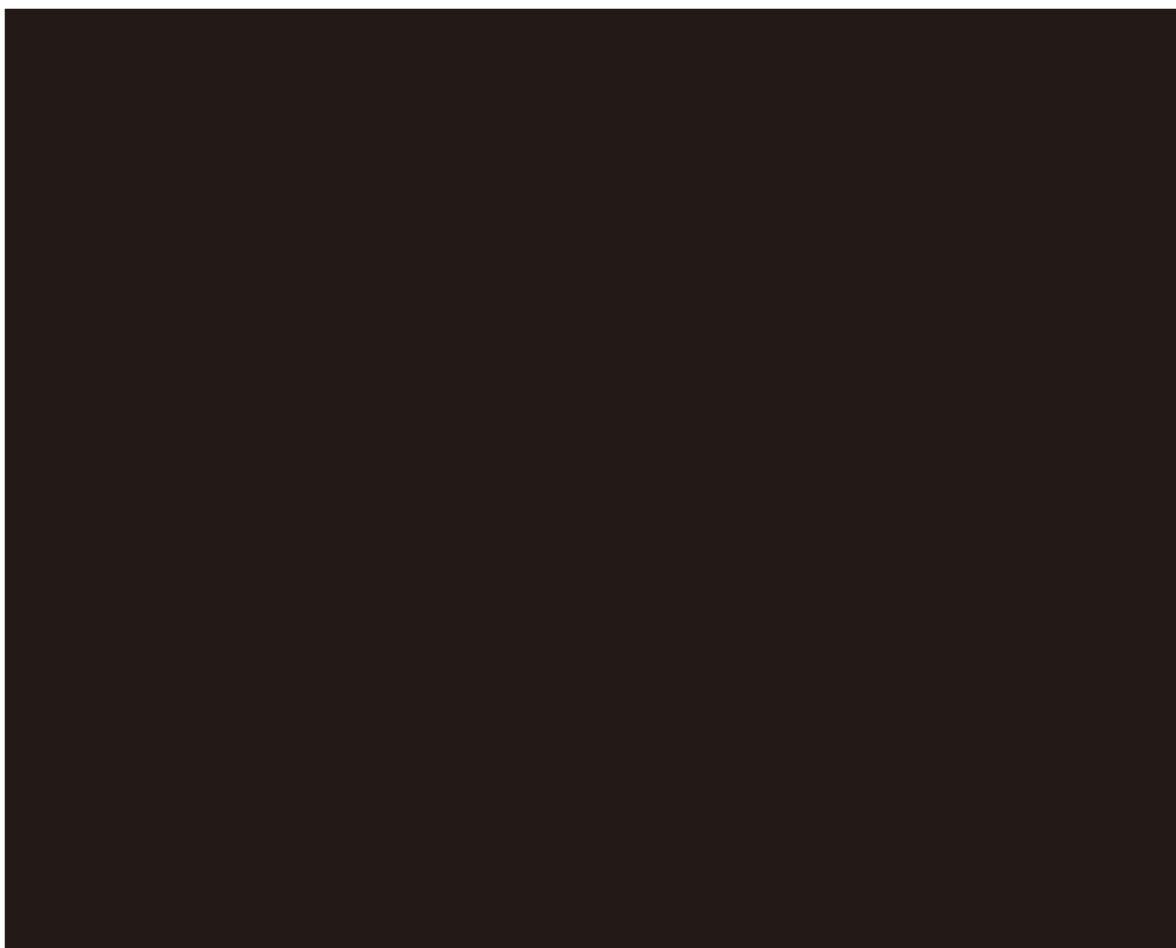
教科書 P 88～93

実施時間のめやす ↓ 20分

得点

／ 100点

① 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



□(1) — 線① 「元気な日はマルを書いて、毎日一枚ずつポストに入れなさい」と言つて、妹に葉書を持たせたときの父の気持ちとして最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。(10点)

- ア 疎開先で世話をしてくれる人たちを信頼できない気持ち。  
 イ 幼い娘が家のことを忘れてしまいはしないかと不安な気持ち。  
 ウ 親もとを離れる幼い娘の様子を少しでも知りたいという気持ち。  
 エ 娘に手紙を書く楽しさを知ってほしいという気持ち。( )

□(2) 疎開に対する不安を感じていない妹の無邪気な様子を、たとえを用いて表現している部分を文中から十五字で書き抜きなさい。(10点)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

□(3) — 線② 「紙いっぱいはみ出すほどの、威勢のいい赤鉛筆の大マル」を妹が書いた理由を、筆者はどう想像していますか。(10点)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

□(4) — 線③ 「マルは急激に小さくなっていった」とありますが、ここからどんなことが分かりますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

